

住宅の気密性能試験結果報告書 (P-1)

株式会社奥野工務店

物件名 XXXXXXXXXX 様邸新築工事

測定日 2024年9月24日

(有)タギ建築環境コンサルタント

代表取締役 サデギアン モハammad

氏名 SADEGHIAN MOHAMMAD TAGHI

住所 札幌市手稲区手稲本町4条4丁目2-3

メール taghi@tacon.jp

TEL & FAX 011-215-6799

携帯 090-9519-9611



住宅の気密性能試験結果【P-2】

試験日 2024年9月24日

< 依頼者様情報 >

御社名	株式会社奥野工務店			
所在地	北海道	住所	〒0030027 北海道札幌市白石区本通8丁目北6-7	
TEL	011-861-8754	FAX	011-864-2853	

< 事業所情報 >

会社名	有限会社	タギ建築環境コンサルタント		
所在地	北海道	住所	〒006-0024 札幌市手稲区手稲本町四条四丁目2-31	
TEL	011-215-6799	FAX	011-215-6799	
事業所登録番号		1121	測定者	サデギアン・タギ
			登録番号	04329-26

< 測定対象建物の概要 >

建物の名称	様邸新築工事		
所在地	札幌市西区		
竣工年月日	2024/9/24		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	0.00	m ²
	1階床面積	52.05	m ²
	2階床面積	55.07	m ²
	3階床面積	0.00	m ²
	延べ床面積	107.12	m ² (A)
測定対象外にした部分(空間)の名称			
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		0.00	m ² (B)
吹抜け。床下。小屋裏などの測定対象の相当床面積		C= 8.36	m ² (C)
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S= 115.48	m ² S= (A)-(B)+(C)
測定対象とした建物の外皮内容積		V1= 300	m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)

< 測定時の建物条件 >

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	停止/テープ貼り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	停止/シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
13	特記事項	・測定器設置場所: 1階窓(片開き窓)		

住宅の気密性能試験結果【P-3】

試験日 2024年9月24日



コントローラ測定データ

測定方法 JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法 による。
流量(通気量)および圧力の測定は、定期的に校正した気密測定器を使用し、実施した。

測定日	2024年9月24日	データ保存時刻	9時50分	ソフトVer.	4.6.2	
自動／手動	手動	圧力センサ	SENSIRION	計測平均時間[s]	10	
移動平均時間[s]	5	ゼロ点平均時間[s]	10	試験方法	減圧法	
整流筒内径[mm]	94	通気量補正係数	1.075	Dolphin製造番号	20230412a版	
測定データ※1	測定圧力差	測定通気量	外気温度	室内温度	計測時刻	筒内風速
ファン出力 [%]	ΔP_m [Pa]	Q_m [m ³ /h]	t_o [℃]	t_i [℃]		V_d [m/s]
30.00	9.8	43.8	20.1	19.7	9:46	1.8
32.50	21.3	70.5	20.4	19.9	9:48	2.8
34.50	32.8	100.5	20.3	19.9	9:49	4.0
36.50	44.7	121.0	20.3	20.0	9:50	4.8
38.50	56.3	139.9	20.2	20.0	9:50	5.6

総相当隙間面積 αA [cm ²]	29.8	測定時床面積 A [m ²]	115.48
隙間特性値 n [-]	1.48	測定時相当隙間面積 C 値 [cm ²]	0.26

※1. 測定データは気密測定器Dolphinによる測定時のデータをUSBメモリに書き出したもの (データ保護者: 製造元EOM(株)).

気密性能試験結果

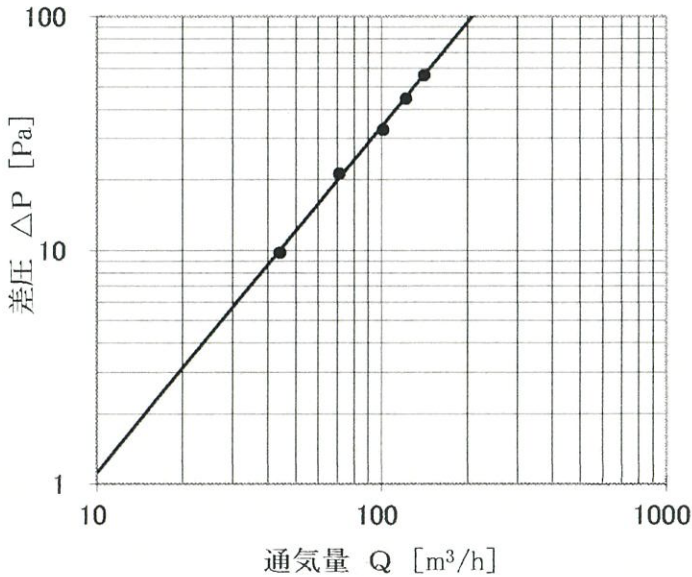
◎ 適宜網掛け部分に入力・変更してください

測定概要		試験方法	1	{1=減圧法, 2=加圧法}	
測定対象	様邸新築工事		所在地	札幌市西区	
測定時期	工事途中、完成時、他	完成時			
天候	晴れ	風向	東	風速 [m/s]	2
気圧[hPa]	1013.25	室温 t_i [°C]	19.9	外気温 t_o [°C]	20.3
床面積 S [m ²]	115.48	平均天井高 H [m]	2.60	室容積 $V=S \times H$ [m ³]	300.25

データ補正※2

差圧-風量グラフ

差圧 ΔP [Pa]	隙間通気量 Q [m ³ /h]
9.8	43.9
21.3	70.6
32.8	100.6
44.7	121.2
56.3	140.1
0.0	0.0
0.0	0.0
0.0	0.0
0.0	0.0
決定係数 R^2 (≥ 0.98)	温度差補正係数 K
0.997	1.001
空気密度 ρ [kg/m ³]	係数 b
1.204	0.688



隙間特性※2		気密性能※2			
総相当隙間面積: $\alpha A=Q_{9.8} \times b$ [cm ²]	29.8	相当隙間面積:C値= $\alpha A/S$ [cm ² /m ²]	0.3		
隙間特性値:n (1≤n≤2)	1.48	気密性能ラベリング※3	☆☆☆+		
1Pa時 通気率:a [m ³ /h・Pa ^(1/n)]	9.3	(参考)50Pa時漏気回数:ACH [回/h]	0.4		
9.8Pa時 通気量:Q _{r9.8} [m ³ /h]	43.3	(参考)50Pa時通気量:Q _{50Pa} [m ³ /h]	130		
測定事業所・登録番号	タギ建築環境コンサルタント	1121	測定者・登録番号	サデギアン・タギ	04329-26

※2. JIS A 2201およびIBEC気密測定技能者講習テキスト「住宅の気密性能試験方法」をもとに、測定データから補正・計算した(データ保護者: EOM(株))

※3. 性能ラベリングは製造元EOM(株)によるもの。(参考: 住宅省エネ基準(平成11年)気密住宅 温暖地5以下、寒冷地2以下)

☆☆☆☆+: C値0.2以下(超高气密++), ☆☆☆+: 0.5以下(超高气密+), ☆☆☆: 1.0以下(超高气密), ☆☆: 2以下(高气密), ☆: 5以下(気密住宅)